

年 組 名前：



富士吉田・富士山レーダードーム館 風や音極寒の山頂体感

富士吉田市新屋3丁目の富士山レーダードーム館には、富士山頂の寒さを体験できるブースがある。風と映像、音を用いた演出が施されていて、来館者が臨場感あふれる「極寒の世界」を楽しんでいる。体験は約1分間。寒さに応じた

「来光コース」と「ブリザードコース」の2種類から選べる。来光コースは7月ごろの気候で風速10

度、体感温度はマイナス約15度。ブリザードコースは3月ごろの気候をイメージしていて、風速15

度、体感温度はマイナス約25度になるという。

体験ブースに入ると「ゴー」という音とともに風が勢いよく吹き付け、震えるような寒さが伝わる。前方のスクリーンには、山頂で御来

光を眺める登山者や雪山の様子などが映し出される。26日に訪れた

千葉県我孫子市の小学5年生内田

隆大さんは「すごく寒くて驚いた」と話した。

開館時間は午前9時～午後5時

(入館は同4時半まで)。火曜休館

(祝日の場合は営業)。(小林 諒)

富士山頂の寒さを体験する来館者

＝富士吉田・富士山レーダードーム館



QRコード
から動画を
見られます



(2026年8月29日付 山梨日日新聞 16面)

問1 富士山頂の寒さを体験できるブースがある場所を教えてください。

.....市の.....の.....

問2 2つの体験コースについて教えてください。

来光 ⇒ ・気候:月ごろ ・風速:メートル ・体感温度: マイナス約.....度

ブリザード ⇒ ・気候:月ごろ ・風速:メートル ・体感温度: マイナス約.....度

問3 前方のスクリーンには、なにが映し出されていますか。

.....